2025（令和7）年度岡山理科大学プロジェクト研究推進事業　申請書

様式Ⅰ

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所　　　　属 | 職位（学年） | 申請者（研究代表者） |
|  |  |  |
| １．研究課題区分（該当するものを■としてください） | | |
| □（A）社会的要請の強い研究  　　□（A）のうち、SDGs・地域ゼロカーボンに関する研究  □（B）大型競争的資金に申請予定の研究  □（C）若手研究者が代表の研究  □（D）連携協定を締結している大学等との共同研究  　　　　（連携協定締結機関名：　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □（E）博士課程大学院生が代表の研究 | | |
| ２．研究プロジェクト名 | | |
|  | | |
| ３．プロジェクトメンバーに関する情報  （学外プロジェクトメンバー、研究協力者として学園専任教員を加える場合は、その人数を含んだ人数を記入する。）  別紙、【プロジェクトメンバー詳細表】に研究プロジェクトにおける研究課題を記入する。 | | |
| プロジェクトメンバー総数：　　　　　　　　　　　人 | | |
| 4．プロジェクトの概要（500文字以内）  研究の背景・目的・実施内容・期待される効果を500文字以内で記入してください。 | | |
|  | | |

|  |  |
| --- | --- |
| 年度ごとの申請額（詳細は7へ記載） | |
| １年目　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円 | 2年目　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　千円 |

|  |
| --- |
| ５．研究目的と期待できる協働効果　（２頁以内。フォントサイズ11pt以上、英数字は10pt以上、行間隔の変更不可。） |
| 本欄には、本研究の目的および協働から期待できる効果について、２頁以内で記述すること。記述にあたっては、次の①から⑤の項目ごとに具体的かつ明確に記述すること。①本研究の背景と着想に至った経緯、②本研究の目的と研究期間内の目標、③本研究の特色及び独創性、④本研究を複数の研究者で実施することによる協働効果及び学内外への波及効果、⑤上記研究課題区分を選択した理由 |
|  |
| 続き　研究目的と期待できる協働効果　（２頁以内。フォントサイズ11pt以上、英数字は10pt以上、行間隔の変更不可。） |
|  |

※増ページ不可

|  |
| --- |
| * + 1. ６．研究計画・研究方法　（２頁以内。フォントサイズ11pt以上、英数字は10pt以上、行間隔の変更不可。） |
| 本欄には、研究計画と研究方法について、２頁以内で記述すること。記述にあたっては、次の①から③の項目ごとに具体的かつ明確に記述すること。①本研究の実施体制とプロジェクトメンバーの役割分担（図表を用いることも可）、②年度毎の研究計画（７．に計上する必要経費との関連についても触れること）、③本研究成果をベースとした今後の展開・発展性（外部資金への申請計画を含むこと可） |
|  |
| * + 1. 続き　研究計画・研究方法　（２頁以内。フォントサイズ11pt以上、英数字は10pt以上、行間隔の変更不可。） |
|  |

※　増ページ不可

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ７．プロジェクト事業に係る必要経費 | | | | |
| （単位：千円） | | | | |
|  | 2025年度 | 2026年度 | 合計 | 具体的な内容 |
| 設備備品費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 旅費 |  |  |  |  |
| その他経費 |  |  |  |  |
| 合計 |  |  |  |  |
| ※　各年度の申請額は、１００万円～５００万円とします。  ※　２年目の申請額は、原則、１年目の申請額の半分以下とします。  ※　区分（Ｄ）については、１年目の申請額の最低額を２００万円とします。  ※　区分（Ｅ）については、50万円～250万円とします。2026年度の欄は記入不要です。  ※　配分額は、予算・申請数等により調整されます。  ※　設備備品、２０万円以上の物品については、見積書を提出してください。  ※　経費執行については、学内の経理処理に準じます。  ※　研究協力者・学外プロジェクトメンバーへの経費配分は行いません。 | | | | |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| ８．外部資金獲得状況 【最近３ヶ年で獲得した競争的資金や受託研究・共同研究の実績，及び現在申請中のもの】  （必要に応じて行を追加･削除可。研究協力者および学外プロジェクトメンバー分の記述は不要。） | | | | |
| 年度 | 研究者名 | 状　況 （〇を付けてください） | 外部資金名称（代表or分担）  （直接経費の総額） | 研究課題 |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
|  |  | 採択 ・ 申請中 |  |  |
| ９．最近３ヶ年の論文業績、受賞歴など　（8．外部資金獲得状況と併せて２頁以内。フォントサイズ11pt以上、英数字は10pt以上、行間隔の変更不可。研究協力者および学外プロジェクトメンバー分の記述は不要。） | | | | |
| 本欄には、年度の新しいものから順に記述すること。 | | | | |
| （記入例）　青字は削除すること Kawai, S.; Krejci, O.; Foster, A. S.; Pawlak, R.; Xu, F.; Peng, L.; Orita, A.; Meyer, E. “[Diacetylene Linked Anthracene Oligomers Synthesized by One-​Shot Homocoupling of Trimethylsilyl on Cu(111)](https://scifinder.cas.org/scifinder/references/answers/C9633E41X86F3507DX2E6D45D847762E128A:C9645A8FX86F3507DX57DB9EAC50B2B32F07/1.html?nav=eNpb85aBtYSBMbGEQcXZ0szE1NHCLcLCzM3Y1MDcJcLU3MXJ0tXR2dTAycjJ2MjNwByoNKm4iEEwK7EsUS8nMS9dzzOvJDU9tUjo0YIl3xvbLZgYGD0ZWMsSc0pTK4oYBBDq_Epzk1KL2tZMleWe8qCbiYGhooCBgYEFaGBGCYO0Y2iIh39QvKdfmKtfCJDh5x_vHuQfGuDp5w5UkV9cyFDHwAxUzwgAsJ4ymQ&key=caplus_2018:1460817&title=RGlhY2V0eWxlbmUgTGlua2VkIEFudGhyYWNlbmUgT2xpZ29tZXJzIFN5bnRoZXNpemVkIGJ5IE9uZS1TaG90IEhvbW9jb3VwbGluZyBvZiBUcmltZXRoeWxzaWx5bCBvbiBDdSgxMTEp&launchSrc=reflist&pageNum=1&sortKey=ACCESSION_NUMBER&sortOrder=DESCENDING)” *ACS Nano* **2018**, *12*, 8791-8797. | | | | |
| 続き　最近３ヶ年の業績、受賞歴など（フォントサイズ11pt以上、英数字は10pt以上、行間隔の変更不可。） | | | | |
|  | | | | |

※増ページ不可